



〒030-0180
青森市第二問屋町3丁目1番89号
東奥日報社
(C)東奥日報社 2014

インターネット
号外

購読の
お問い合わせは
東奥日報社読者局
011-461-5333
24時間受付

八戸・小中野 放火容疑 家政婦逮捕 連続不審火と関連捜査

23日午前7時20分ごろ、八戸市小中野4丁目の民家で、民家に併設されている物置小

屋の出入り口付近や、軒下にあるLPガスボンベのバルブ部分などが燃える不審火があつ



物置の一部などを焼いた住宅敷地内を調べる捜査員ら。23日午後、八戸市小中野4丁目

た。八戸署と県警機動捜査隊は同日夜、現住建造物等放火の疑いで、近くに住む家政婦中田雪子容疑者(51)を逮捕した。

八戸市小中野・江陽地区では今月7日以降、今回を含め5件の不審火が連続発生。捜査当局は同容疑者が一連の不審火に関与していたかを含め、慎重に捜査を進める。

逮捕容疑は23日午前7時20分ごろ、八戸市小中野4丁目の無職林崎幸一さん(77)の住宅に併設されている物置小屋に放火し、土台など約0・1平方メートルを燃やした疑い。県警捜査1課は容疑の認否について、明らかにしていない。今月7日以降はいずれも住宅の一部が燃えるなどぼやで済んでいるが、23日は家庭で使っているガスボンベの一部も焼損。発見が遅れば、近隣住民に大きな被害をもたらす

恐れもあった。火は林崎さんや通行人が、雪などで消し止めたという。焼け跡から灯油の臭いがしていたという証言もある。

出火時、在宅していた林崎さんは本紙取材に対し「小屋の扉から炎が出ていたので、雪で必死に消した。まさか自分の家が狙われるとは」と不安げに話した。

近くに住む60代女性には「この付近は朝も歩いて通る人が多い。毎日火事の心配ばかりしている」とうんざりした表情だった。ボンベの点検に訪れた高圧ガス販売業の男性(62)は「明らかにボンベを狙って火を付けられているように見える。かなり悪質だ」と憤っていた。現場はJR小中野駅の近く。駅付近では3件の不審火が起きているが、今回の現場は同駅を挟んで南側にある。